

平成 26 年度インドネシア・フィリピン・ベトナム の電気事業者に対する受入研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

平成 3 年度（1991 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成 4 年度（1992 年）から「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 26 年 8 月後半に、東北電力株式会社のご協力により以下のとおり「受入研修」を実施いたしました。

研修期間	平成 26 年 8 月 18 日（月）～ 8 月 29 日（金）
研修テーマ	送変電設備保守
研修生	インドネシア 2 名、フィリピン 1 名、ベトナム 2 名 計 5 名
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 東北電力株式会社
研修内容	・ 東北電力講義 送電設備の保守と建設 変電設備の保守点検 東日本大震災の被害と復旧状況 他 JEPIC 講義 日本の電気事業の概要 ・ 設備見学 高館支線、高館変電所 新設工事現場視察 他

